

4組8番 桜山陽翔くん

ぼくが、文化発表会で一番楽しかったと思うことは、トライやるウィークの発表です。3年生のりがすごくよくて、すごくおもしろかったです。自分たちのクラス・学年にはあそまでのりがいい人たちはいないと思います。だからすごく楽しく感じました。ぼくが一番おどろいたことは、後藤くんのダンスです。ぼくは始め、ダンスが上手というのは聞いていたけど、見たことがなく、どのくらい上手いのだろうと気になって、ダンスがすごく上手くて、しょうげきをうけました。

3年生の歌は、しっかりとはもれていて、きれいなハーモニーがつくれていて、すごく感動しました。ぼくたちも、3年になったら、あんなハーモニーがつかれると思うと、すごくわくわくします。来年も文化発表会が楽しみです。

1組27番 福田晃志朗くん

1年生、2年生、3年生、クラブのどの作品を見ても手をぬかずばらしい作品ができていたと思います。このことからここまで真剣にがんばってきたんだと分かります。これからも真剣にがんばれる学校になったらなと思いました。発表の部での、2年生のトライやるウィークの発表ではクイズがあっっておもしろかったです。それにクイズの最初に言う「クイズにトライ」のところで3年生がぶたいにトライしたりなど、みんなを盛り上げてくれて自分達も3年生になったらみんなを盛り上げられる人達になりたいです。

合唱の練習では最初とくに工夫せずにあんまりまとまっていなかったけど、じょじょにみんなで協力し始め先生に言われた場所も少しずつなおしみんなでまとまって歌えるようになりました。これもパートリーダーががんばってくれたおかげだと思います。どんな時もみんなをまとめ積極的にしてくれたパートリーダーに感謝しかありません。

それと先生に言われた言葉が心に残りました。先生は合唱コンクールの前に「心を一つに」や「1位になれなくても全力でできればそれでいい」。この言葉があったからこそ、よりみんながまとまりクラスで優勝できたと思います。

来年も何ごととも全力そして楽しい文化発表会にできるようがんばりたいです。

3組19番 豊増咲夢さん

文化発表会は生徒のみんなに自由の時間があったし、その中でみんなのメリハリがよかったからとても楽しく終えました。自分は最初すわってるだけやし面白くないやろうなあと思っていたけど、出てなくても楽しかったし、片付けにも積極的に取り組めたので、すごくいい文化発表会やったなと思いました。来年も今年みたいにメリハリがあって楽しい文化発表会にしたいし、再来年には自分達は主役なので今年みたいな3年生になりたいです。合唱コンクールでは負けてしまったけど、練習の成果を発揮できたし、悔しくはないので、来年こそは絶対勝とうと思いました。来年は指揮者をしようと思います。最優秀賞をとります。再来年にはアルカイックを目標に頑張りたいです。今の3年生の学年合唱はとても鳥肌が立ったし、感動したので、それをこして頑張りたいです。

5組30番 前田果穂さん

「合唱コンクール」では、夏休み前から練習を始めていました。私は指揮者なので、人一倍頑張ろうと思い、練習をすすめてきました。夏休みに音楽室で練習をしたときは、ピアノやCDの声に合わせるのが難しく、このままでは5組は最優秀賞をとれるのかと、とても責任を感じました。でも徳山先生や片山先生は、何度も一緒に練習をしてくださりました。だからもっと頑張ろうという気になりました。

夏休みがあげ、クラスでの練習が始まりました。課題曲の増田さんの上手な指揮を見る度に、自分の指揮がこれでいいのかと心配になりました。あっという間にパート練習が始まりました。毎日練習をしているはずなのに練習し始めたころとあまり変わっていない気がしました。でも、みんなのやる気に満ちた姿を見ると、負けていられないなと思い、練習時間を増やして、練習方法も変えて、毎日練習しました。合唱コンクールはどんどんせまり、リハーサルの日になりました。他のクラスを見ると歌も指揮もとても上手くて、自分の番まできんちょうしていました。いよいよ本番、全力を出し切ったつもりですが、5組は選ばれませんでした。でもその後、いろんな人から指揮が一番上手かったと言ってもらって、5組の力になれたんだと安心しました。楽なことではないと分かっているけど、来年も指揮をしたいと思いました。



1組23番 半澤咲楽子さん

一番最初に音楽室で課題曲を歌った時には、声も小さくフラフラしていて、ぜんぜん合唱になっていなかったり、男子がすごくきたなかったりして、他のクラスに絶対負けているなという思いしかなく、全然練習する気にはなれませんでした。けれど、金岡タイムが始まる1週間前ぐらいから、すごく声が出るようになって金岡タイムが始まって体育館練習の時も思ってた以上に声が出てすごく歌いやすかったです。そしてリハーサルの時も、他のクラスよりもずばぬけてうまいと言われた時はすごくうれしかったけれど、2組や3組、4組の声を聞いてたら、ぬかされそうなきよりにいるのが分かったので、そこからすごくがんばりました。そして、本番で徳山先生がひょうかを言う時に1組だけすごくほめていたので「あ、優勝かな～」と思ったら最優秀賞ですごくうれしかったけれど、文化発表会に出られないクラスのためにも、自分たちができるせいっぱいの力を発揮しようと思いました。